

※平成28年度当初予算と比較し、**新**は新規事業を、**拡**は拡充した事業を、**継**は継続事業を表します。

1 いのちを大切にすまち

- 継** ふるさと除染実施事業 …… 415億2,300万円
(仮置場の安全管理、住宅などに保管した除去土壌の搬出など)
- 新** 道路・ため池等放射性物質対策事業 …… 23億3,400万円
(道路側溝堆積物の撤去、ため池の放射性物質対策など)
- 拡** 避難所誘導標識等設置事業 …… 2,300万円
(適応する災害種別などを表示した避難所標識の設置を推進)
- 新** 消防施設等総合管理事業 …… 1,380万円
(消防力の適正配置調査、消防庁舎耐震診断の実施)
- 新** 新生児聴覚検査事業 …… 570万円
(新生児の先天性聴覚障がい早期発見するための検査を実施)
- 新** 保健所整備 …… 7億9,980万円
(市民のいのちと健康を守る拠点となる保健所の整備など)

2 女性が活躍できるまち

- 新** 児童福祉施設等整備事業 …… 2億6,390万円
(保育施設の新設・増改築により140人の定員拡大を図る)
- 新** 認可化移行運営費支援事業 …… 3,350万円
(待機児童解消のため、認可保育施設への移行経費を支援)
- 拡** 放課後児童健全育成事業 …… 4億2,070万円
(児童の健全育成を図るため、放課後児童クラブを運営)
- 継** 女性が輝くまちづくり推進事業 …… 110万円
(未来を担う女性の人材育成として講座を開催)

3 こどもと高齢者を大切にすまち

- 継** 子育て世帯応援に係る手当 …… 3億4,000万円
(市独自に中学生以下の子ども1人当たり1万円(年額)の手当てを支給)
- 拡** 子育て世代包括支援センター事業 …… 890万円
(子育て相談センターを拠点に切れ目のない子育て支援を実施)
- 拡** 語学指導を行う外国青年招致事業 …… 6,010万円
(英語教育充実のため小・中学校に派遣する外国人青年を増員)
- 拡** 小・中学校耐震補強事業 …… 6億2,280万円
(4校の耐震補強工事など、小・中学校の耐震補強を着実に推進)
- 新** 福島養護学校校舎等改築事業 …… 3,130万円
(耐震性の確保、バリアフリー化を図るため、改築の基本設計を実施)
- 継** 路線バス等高齢者利用促進事業 …… 1億9,620万円
(75歳以上の高齢者を対象に、路線バス・福島交通飯坂線運賃無料化)
- 拡** 地域包括支援センター機能強化事業 …… 6,360万円
(新たに8つのセンターに認知症地域支援推進員を配置)

4 活力あふれるまち

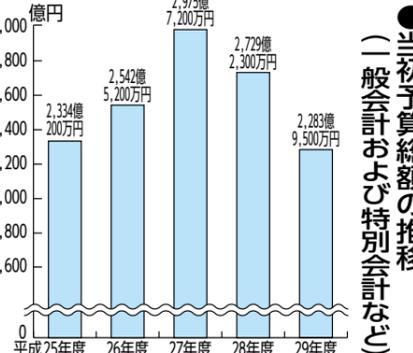
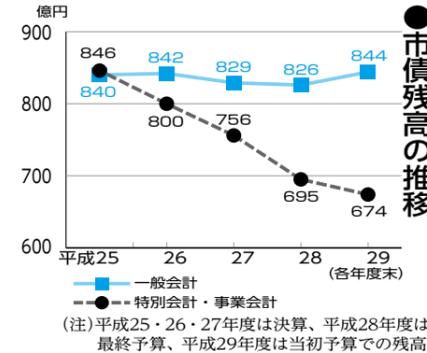
- 継** ももりんカフェ支援事業 …… 910万円
(本市産くだものを使ったスイーツコンテストやフェスタを開催)
- 拡** 新工業団地整備事業 …… 5,100万円
(福島大笹生IC周辺地区に整備する新工業団地の実施設計)
- 拡** インバウンド推進事業 …… 2,120万円
(観光案内所での多言語案内事業、外国人受け入れ研修会など)
- 新** 歴史・文化広域連携事業 …… 320万円
(全国39自治体による義経・与一・弁慶・静・継信・忠信合同サミットを開催)
- 拡** 土湯温泉町地区都市再生整備事業 …… 8億6,370万円
(公衆浴場や旧旅館跡地の再整備、道路の美装化など)
- 新** 福島圏域連携推進事業 …… 390万円
(福島圏域合同で観光物産プロモーションを実施)
- 継** 地域振興施設整備事業 …… 2,250万円
(福島大笹生IC周辺地区に整備する道の駅の基本計画を策定)
- 新** 栄町地区都市再構築型優良建築物等整備事業 …… 2億7,500万円
(県立医科大学新学部建設のための既存建築物の撤去工事など)
- 拡** 2020年東京オリンピック・パラリンピック誘致実施事業 …… 1,200万円
(競技開催への取り組みや事前キャンプ誘致、ホストタウン事業など)
- 拡** 全国高等学校総合体育大会開催事業 …… 4,690万円
(バスケットボールなど、インターハイの3競技を開催)
- 新** 福島体育館再整備事業 …… 19億6,490万円
(平成30年秋のオープンを目指し、再整備工事を実施)

5 「次世代の環境」の住みよいまち

- 継** 太陽光発電システム設置助成事業 …… 7,210万円
(住宅用太陽光発電システムの設置費用を一部助成)
- 拡** 市営住宅ストック総合改善事業 …… 2億9,140万円
(外壁改修や屋上防水改修、エレベーター設置など)
- 拡** ごみ減量化促進対策事業 …… 590万円
(ごみ減量化のためのクリーンガイドブック全戸配布など)
- 新** あぶくまクリーンセンター焼却工場再整備事業 …… 780万円
(焼却工場の再整備に向けた基本構想を策定)
- 継** 新最終処分場整備事業 …… 2億740万円
(新最終処分場の整備に向けた測量調査、基本・実施設計など)
- 継** 新斎場整備事業 …… 16億4,780万円
(新斎場の造成工事、建設工事など)
- 新** 学習センター整備事業 …… 1億3,730万円
(三河台および渡利学習センターの整備に向けた設計、測量など)

土地 10,392,850㎡	車両 486台
山林・原野 17,021,394㎡	証券その他権利 278億6,900万円
建物 973,480㎡	基金 262億9,400万円

●市の所有財産の状況
(平成28年3月31日現在)



みんなが誇れる県都ふくしまの創造

—平成29年度当初予算—

平成29年度予算の総額は、2,283億9,500万円となりました。

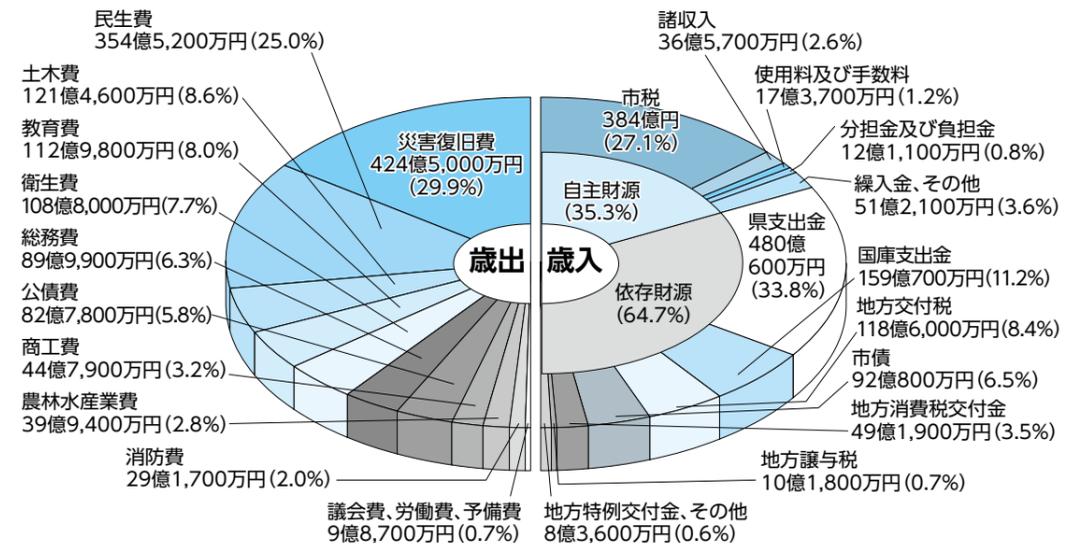
予算編成にあたっては、市民が主役の市政を運営し、県都に住む全ての市民が、現在においても未来においても、住んでよかったと誇れる「みんなが誇れる県都ふくしまの創造」を基本理念に「こどもと高齢者を大切にすまち」など5つの分野ごとの施策を推進するため、健全な財政運営を基調に、財源の重点的・効率的な配分に努めました。

一般会計の予算額は、1,418億8,000万円、前年度に比べ467億円、24.8%の減となりましたが、除染関連事業費を除いた予算額は、980億2,300万円、過去最高となっています。

また、特別会計の予算額合計は、615億400万円(前年度比3.9%増)、水道事業会計の予算額は、112億5,400万円(前年度比0.8%増)、下水道事業会計の予算額は、134億5,700万円(前年度比1.8%減)、農業集落排水事業会計の予算額は、3億円(前年度比3.8%増)となりました(詳細は下表参照)。

問/財政課 ☎525-3704

一般会計 1,418億8,000万円



会計名	当初予算額 (万円)	対前年度増減率 (%)
一般会計	1,418,000	△24.8
特別会計	312,400	3.3
国民健康保険事業	312,400	3.3
飯坂町財産区	1,310	13.7
公設地方卸売市場事業	2,420	△22.0
土地区画整理事業	3,140	△10.6
介護保険事業	251,500	5.2
庁舎整備基金運用	10,100	0.0
後期高齢者医療事業	336,400	3.8
青木財産区	200	0.0
工業団地整備事業	5,100	皆増
小計	615,400	3.9
水道事業会計	112,540	0.8
下水道事業会計	134,570	△1.8
農業集落排水事業会計	3	3.8
計	2,283,950	△16.3

- 一般会計とは？
福祉や教育、土木などの一般的な事業に使われ、市の事業の大部分を賄っている予算のことです。
- 特別会計とは？
特定の事業ごとに分けた方が効率のよいものを、一般会計から切り離して経理する予算のことです。
- 自主財源とは？
市税や使用料・手数料など、市が自主的に収入できる財源のことです。
- 依存財源とは？
地方交付税や国・県支出金など、国や県により額が定められ、交付または割り当てられる財源のことです。

歳入：市民の皆さんに納めていただく税金。市民税や固定資産税、軽自動車税など。

諸収入：市の預金の利子や貸付金の元利収入など。

繰入金：基金や他の会計などから移動して繰り入れたお金。

地方交付税：市の財政力に応じて国から交付されるお金。その財源は所得税や法人税、酒税など。

市債：市が事業を進めるための借入金。

歳出：災害復旧費：災害によって生じた被害の復旧のための経費。

民生費：高齢者や障がい者、児童のための福祉や生活保護のための経費。

土木費：道路や橋、住宅、公園などを整備するための経費。

教育費：学校や文化スポーツなど教育全般の経費。

衛生費：健康で衛生的な生活環境を保持するための経費。

総務費：人事、企画、財政など市の総合的な事業を進めるための経費。